No14　　試験時間　60分

この課題に挑戦するにあたっての注意事項。
1、この課題は試験に出ません！
2、公開候補問題1～13までを一通りクリアした後で挑戦してください。
3、今まで学習した1～13までの組み合わせ問題となります。

この次（2ページ）が　支給材料リスト
その次（3ページ）が　施工条件のページ
最後（4ページ）が　単線図のページになります。

まず、支給材料ページを開き、材料を揃えてください。
試験を開始するまで、それ以降のページは開かないで下さい。
試験開始と同時に、施工条件のページをよく読み
単線図に従って　施工してください。

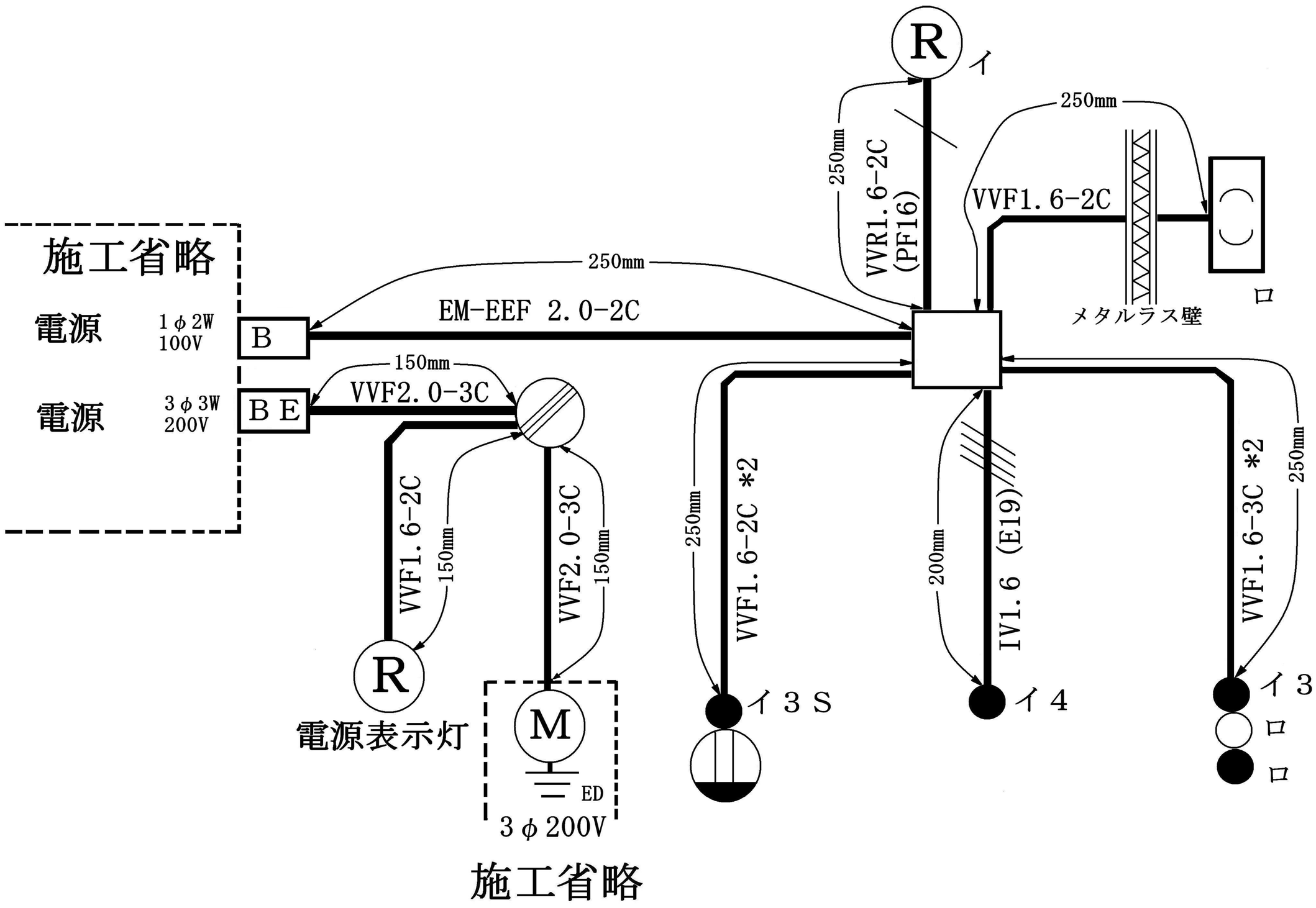
支給材料

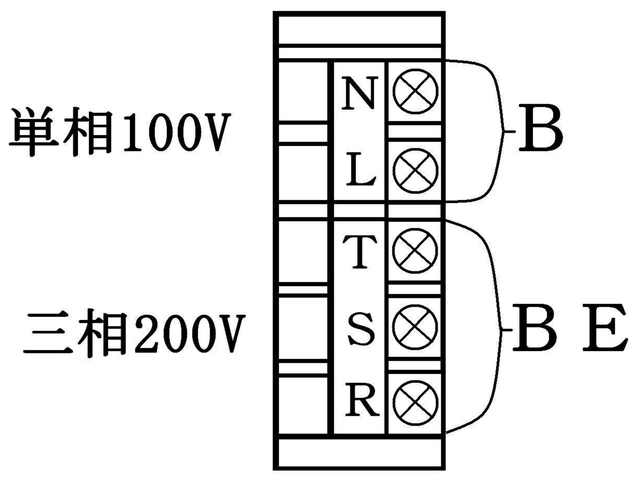
1	600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル平形1．6mm、2心、	長さ 1800mm	1本
2	600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル平形1．6mm、3心、	長さ 900mm	1本
3	600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル丸形1．6mm、2心、	長さ 400mm	1本
4	600Vポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケーブル 平形2．0mm、2心、	長さ 400mm	1本
5	600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル平形2．0mm、3心、	長さ 500mm	1本
6	600Vビニル絶縁電線（白） 1．6mm	長さ 800mm	1本
7	600Vビニル絶縁電線（赤） 1．6mm	長さ 800mm	1本
8	バインド線0．9mm	長さ 250mm	1本
9	裸軟銅線（ボンド線） 1．6mm	長さ 250mm	1本
10	ジョイントボックス（アウトレットボックス） （19mm3箇所 25mm3箇所ノックアウト打抜き済み、接地用真鍮ビス付き）		1個
11	ねじなし電線管（E19）（端口処理済）	長さ 約100mm	1本
12	ねじなしボックスコネクター（E19用）（絶縁ブッシング、ロックナット、接地端子付き）		2個
13	合成樹脂製可とう電線管（PF16）	長さ 約100mm	1本
14	合成樹脂製可とう電線管用コネクタ（PF16用）		2個
15	合成樹脂管（防護管）（VE14）	長さ 約50mm	1本
16※	ランプレセプタル（カバーなし 明工社製）		2個
17	引掛けシーリング（ボディ （角型）のみ）		1個
18	埋込連用パイロットランプ		1個
19	埋込連用タンブラースイッチ		1個
20	埋込連用タンブラースイッチ（3路）		2個
21	埋込連用タンブラースイッチ（4路）		1個
22	埋込連用コンセント		1個
23	埋込連用取付枠		3枚
24	端子台（配線用遮断器及び漏電遮断器の代用） 5極		1個
25	ゴムブッシング（19）		1個
26	ゴムブッシング（25）		3個
27	差込型コネクター（2本用）		5個
28	リングスリーブ（小）		3個
29	リングスリーブ（中）		3個

※練習用の器具セットで組み立てできるように作題されていますが、
唯一ランプレセプタルを2個使用します。 もし1つしか手持ちがない場合は、
残りの1つを露出型コンセントで代用してください。

施工条件

1　配線及び器具の配置は、図に従って行うこと。
2　確認表示灯（パイロットランプ）は、引掛シーリングと同時点滅とすること。
3　電線の色別（絶縁被覆の色）は、次によること。
①接地側電線は、すべて白色を使用し、次の器具の端子には白色の電線を結線する。
●ランプレセプタルの受金ねじ部の端子
●コンセントの接地側極端子（N、W又は接地側と表示）
●引掛シーリングの接地側極端子（N、W又は接地側と表示）
②電源からコンセント、点滅器S、及び点滅器ロまでの非接地側電線は、
すべて黒色を使用する。
③3相200V電源から電動機までの電線は、R相に赤色、S相に白色、T相に黒色を
使用し、電源表示灯は、S相、T相間に接続すること。
④4路スイッチに接続する電線で、点滅器Sにつながる電線に赤色を使用すること。
⑤4路スイッチに接続する電線で、④以外の電線に白色を使用すること。
4　3路スイッチ及び4路スイッチの結線方法は、次によること。
非接地側点滅とし、3路スイッチの記号[0]の端子には、電源側又は負荷側の電線を
結線し、記号[1]と[3]の端子には4路スイッチとの電線を結線する。
5　ジョイントボックス（アウトレットボックス）と金属管は電気的にボンド線で接続すること。
6　ジョイントボックス（アウトレットボックス）内の接続方法は次によること。
①4路スイッチからの接続箇所は、差込型コネクターによる接続とする。
②それ以外の接続箇所は、リングスリーブによる接続とする。
7　VVF用ジョイントボックスの接続方法は、次によること。
①3本が接続される箇所は、リングスリーブによる接続とする。
②それ以外の接続箇所は、差込型コネクターによる接続とする。
8　ランプレセプタル及び引掛シーリングは、台座のケーブル引込口を欠かずにケーブルを
下部（裏面）から挿入して使用すること。
9　配線遮断器及び漏電遮断器（過負荷保護付）は同一の端子台で代用し、図に従うこと。
10※ランプレセプタルの代用に露出型コンセントを用いる場合は、
これを電源表示灯として用いること。


施工省略
電源
1φ2W
100V
電源
3φ3W
200V
B
B E
250mm
EM-EEF 2.0-2C
150mm
VVF2.0-3C
R
イ
250mm
VVR1.6-2C
(PF16)
250mm
VVF1.6-2C
メタルラス壁
ロ
VVF1.6-2C
150mm
VVF2.0-3C
150mm
R
電源表示灯
M
ED
3φ200V
施工省略
250mm
VVF1.6-2C *2
イ3S
200mm
IV1.6 (E19)
イ4
VVF1.6-3C *2
250mm
イ3
ロ
ロ


単相100V
N
L
B
三相200V
T
S
R
B E